



当中間期においては、前期から続く企業の原材料・部品等の在庫調整局面は一服し、国際輸送の荷動きは横ばいの状態ですが、海運市況については紅海情勢やパナマ運河の通行制限の影響により前年同期比では高水準で推移しております。

こうした事業環境のもと、当社グループの物流事業においては、関東地区におけるハイファッション物流、九州地区における半導体物流、関西地区におけるEC物流が好調に推移し、取扱が増加いたしました。フォワーディング業務においては、取扱増加があったものの、仕入運賃の上昇により運賃差益が縮小し前年同期比減益となりました。また、原価上昇への対応として、国内トラック輸送における積載効率向上に取り組み、収受料金の適正化を推進しました。

不動産事業においては、当社所有の主要ビルにおけるマルチテナント化に伴う一時的な空室の発生により前年同期比減収減益となりました。

これらの結果、連結営業収益は1,386億72百万円と前年同期比68億10百万円、5.2%の増収となり、連結営業利益は94億59百万円と前年同期比23億83百万円、20.1%の減益、連結経常利益は95億04百万円と前年同期比27億01百万円、22.1%の減益となり、親会社株主に帰属する中間純利益は58億47百万円と前年同期比13億35百万円、18.6%の減益となりました。

(注1) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。
 (注2) 本誌の掲載情報は、将来の見通しに関する記述が様々な表現で掲載されていますが、その見通しはリスクや不確実性に左右され、実際の結果と大きく異なることも考えられます。読者の皆様には、これらの将来に関する記述に過度に依存されないようお願いいたします。

2025年3月期中間期 | 業績ポイント

- 1 物流事業の新設拠点のフル稼働と緊急性の高い航空輸送の発生により増収
不動産事業主要ビルの一時的な空室発生等により減益
- 2 中計2022の各施策の進捗状況と足元の事業環境を踏まえ
通期連結業績予想を上方修正

2025年3月期の通期連結業績予想の修正について

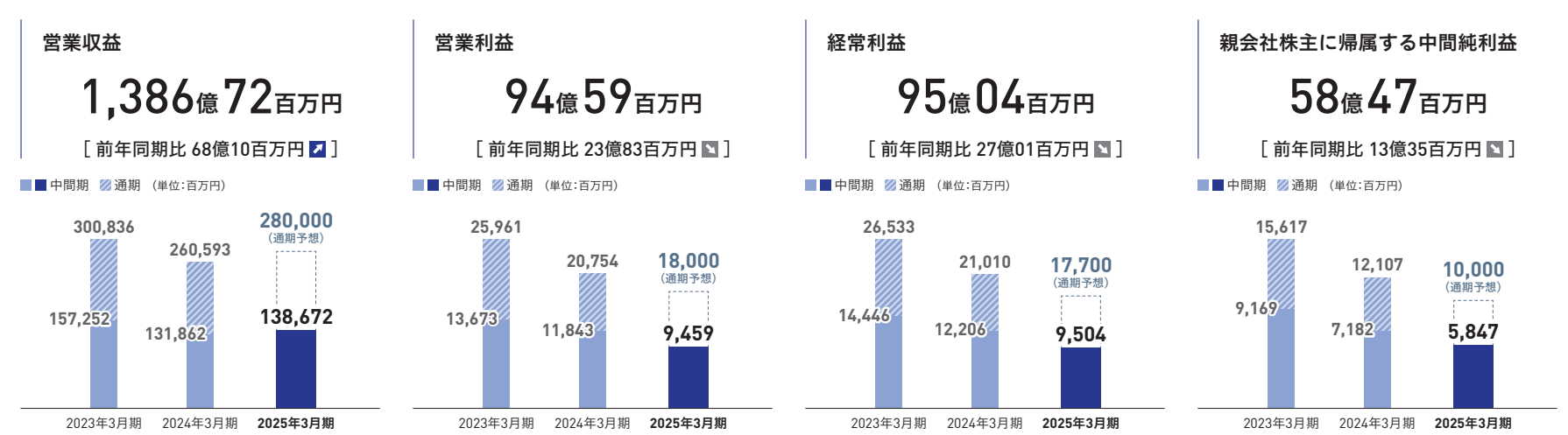
当中間期の物流事業において、各施策が奏功したことが業績を底上げし、下期においては航空貨物輸送の取扱増加が見込まれることと、不動産事業におけるMSH日本橋箱崎ビルのリーシング等の進捗が当初想定よりも好調であることから、通期連結業績予想を以下のように修正いたしました。

連結業績予想(2025年3月期 通期)

営業収益	2,800億00百万円	営業利益	180億00百万円
・前回予想	2,750億00百万円	・前回予想	155億00百万円
・前回予想比	+50億00百万円	・前回予想比	+25億00百万円
・増減率	1.8%	・増減率	16.1%
・前年同期(参考)	2,605億93百万円	・前年同期(参考)	207億54百万円
経常利益	177億00百万円	親会社株主に帰属する当期純利益	100億00百万円
・前回予想	148億00百万円	・前回予想	87億00百万円
・前回予想比	+29億00百万円	・前回予想比	+13億00百万円
・増減率	19.6%	・増減率	14.9%
・前年同期(参考)	210億10百万円	・前年同期(参考)	121億07百万円

(注) ・表の前年同期: 2024年3月期通期の実績です。
 ・表の前回予想比: 2024年X月X日発信の当期末業績予想との差です。

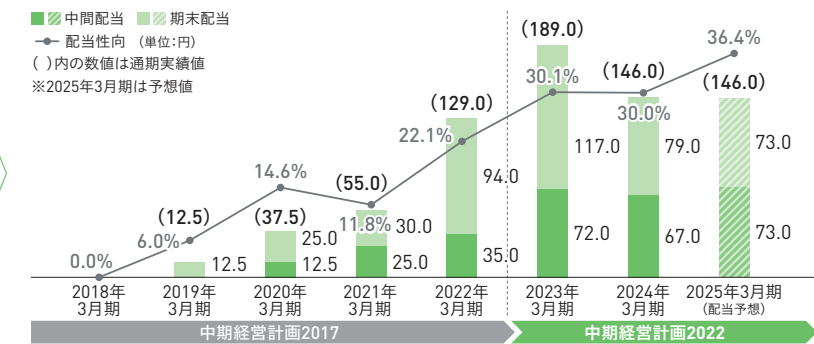
業績推移



株主還元ポイント

- 1 配当性向30%を基準に、業績に連動した機動的な配当
- 2 2025年3月期は中間73円、期末73円、通期146円の配当を予定

当社配当の推移



当社グループは、「中期経営計画2022」(2023年3月期～2027年3月期)において、連結配当性向30%を基準とする業績に連動した機動的な配当を実施しております。

1 Financial Review

中間期ハイライト | 事業セグメント別営業収益・営業利益

当社グループは、様々な物流サービスを提供できる総合物流企業として成長していくことを目指し、M&Aによる事業領域の拡大と事業ポートフォリオの強化を図ってきました。現在は、安定的な収益を確保する不動産事業に加え、物流事業においては倉庫運営によるストック型ビジネスと輸送業務によるフロー型ビジネスを組み合わせ、バランスの取れた事業ポートフォリオ構造となっています。物流事業については、グループ総合力を活かしたサービス提供によりグループ全体の収益力も向上しています。

物流事業

倉庫(国内・海外)・港湾運送、航空貨物FWD(フォワーディング)、3PL・LLP、陸上貨物運送により構成しています。

不動産事業

主に都市圏に所有するオフィスビルや施設、賃貸マンションの運営・管理をしています。



各事業におけるサービス等の詳しい情報は「グループサービス紹介」ウェブサイトをご参照ください。 www.mitsui-soko.com/service/



2025年3月期 | 中間期業績 (点線内は2025年3月期通期予想数値)

連結業績	物流事業				不動産事業	
	倉庫・港湾運送	航空貨物FWD	3PL・LLP	陸上貨物運送	ビル賃貸/住宅賃貸	
連結営業収益 1,387 億円 <small>含:全社消去 ▲4億円</small> 連結営業利益 95 億円 <small>含:全社消去 ▲25億円</small>	営業収益 672 億円 <small>[前年同期比 8.3% ▲]</small> セグメント利益 38 億円 <small>[前年同期比 ▲4.4% ▲]</small> 通期営業収益 1,370 億円 通期セグメント利益 81 億円	営業収益 213 億円 <small>[前年同期比 10.3% ▲]</small> セグメント利益 29 億円 <small>[前年同期比 ▲14.5% ▲]</small> 通期営業収益 423 億円 通期セグメント利益 52 億円	営業収益 407 億円 <small>[前年同期比 5.6% ▲]</small> セグメント利益 38 億円 <small>[前年同期比 18.1% ▲]</small> 通期営業収益 805 億円 通期セグメント利益 70 億円	営業収益 135 億円 <small>[前年同期比 ▲3.5% ▲]</small> セグメント利益 9 億円 <small>[前年同期比 12.3% ▲]</small> 通期営業収益 268 億円 通期セグメント利益 16 億円	営業収益 29 億円 <small>[前年同期比 ▲37.0% ▲]</small> セグメント利益 8 億円 <small>[前年同期比 ▲70.6% ▲]</small> 通期営業収益 67 億円 通期セグメント利益 21 億円	
通期連結営業収益 2,800 億円 <small>含:全社消去 ▲8億円</small> 通期連結営業利益 180 億円 <small>含:全社消去 ▲58億円</small>	物流事業合計 営業収益 1,362 億円 <small>含:グループ間内部取引消去 ▲65億円</small> 通期営業収益 2,741 億円 <small>含:グループ間内部取引消去 ▲125億円</small>		営業利益 112 億円 <small>含:連結調整額 ▲2億円</small> 通期営業利益 217 億円 <small>含:連結調整額 ▲2億円</small>			

(注1) 2024年4月1日～9月30日の各事業セグメント毎の累計数値となります。

(注2) 記載金額: 億円未満を四捨五入して表示しています。

(注3) 全社消去: 営業収益のセグメント間の内部収益及び振替額と営業利益の管理部門に係る費用の調整額等を表示しております。